

館内展示コーナーのご案内

一般展示コーナー

『人生100年時代』

展示中～2月17日(日)

児童展示コーナー

『しってる?世界のキャラクター』

展示中～3月26日(火)

蔵書点検のため休館します

休館期間: 2月18日(月)～2月28日(木)

期間中は、館内にある全資料の点検を行います。

長期休館になりますので貸出冊数・貸出期間を拡大します。

■2月5日(火)～2月17日(日): 図書・雑誌 貸出3週間

■2月11日(月)～2月17日(日): 視聴覚資料 貸出2週間

※合計15点貸出可能。(雑誌は5点まで、視聴覚資料は1点)



直方市立図書館 カレンダー

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	②
3	4	5	6	7	8	⑨
10	11	⑫	13	14	15	⑬
⑮	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	②
3	4	5	6	7	8	⑨
⑩	11	⑫	13	14	15	16
⑮	18	19	20	21	22	23
⑳	25	26	27	28	㉑	30
㉓						

太字は17時閉館、■はお休み、
○は行事がある日です。



◆は図書館2階、●はユメニティ小ホール、★図書館対面朗読室、
その他は図書館おはなしコーナー

- 2日(土) 13時30分～N-biz 講座 (ユメニティ会議室3)
9日(土) 14時30分～おはなし会 (赤ずきん)
12日(火) 11時～乳幼児向けおはなし会 (麦のこ)
16日(土) 14時～おはなし会 (やまびこ会)
17日(日) 10時～おもちゃ病院 (受付は13時まで) ◆

- 2日(土) 11時～おはなし会(まほうの箱)
14時～おはなし会(ママりんご)
14時～土曜シアター(「黄色いりボン」



上映時間 104分) ●

- 9日(土) 14時30分～おはなし会 (赤ずきん)
14時30分～認知症カフェ◆
10日(日) 14時30分～おはなし会(ごくらくとんぼ)
12日(火) 11時～乳幼児向けおはなし会 (麦のこ)
17日(日) 14時～おはなし会(れろの会)
24日(日) 14時～ブラックパネルシアター(なのはな教室)●
10時～おもちゃ病院 (受付は13時まで)◆
29日(金) 10時～N-biz 相談会★
31日(日) 14時30分～おはなし会(図書館職員)



TEL.0949-25-2240 直方市山部 301-1

開館時間: 火～土 10:00～19:00、日・祝 10:00～17:00

URL: <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

図書館HP Facebook

2月号のテーマ

公園

「そっとおとどけ」では毎月テーマによって、司書のオススメ本を紹介しています。

()は司書のペンネームです。

「あたらしい草花あそび」

相澤 悦子：著 (781.9ア)

道端や公園に咲いている草花で遊んでみませんか？本書では、葉っぱで作れるカブトムシや花びらで作るアクセサリなど、草花のおもちゃの作り方が紹介されています。

わかりやすい説明と、植物を採るときのマナーについても触れているので、ためになる一冊です。

(kn²)

「白いのはらのこどもたち」

たかどのほうこ (K913タ)

冬のある日、のはらのすきなおばさん・のはらおばさんが、女の子ののんちゃんを散歩にさそいます。二人は冬の野原を歩き、動物の足跡や木と植物でできているブランコの秘密など、生物に関する自然の不思議にふれます。シリーズなので他の作品もおすすめです。

(モコ)

「美しい世界の国立公園」

絶景とアウトドアを楽しむ旅

武内太一：編 (629.4タ)

もし今年、平成最後の海外旅行を楽しむなら、世界の自然を味わう旅はどうだろう。

優しい日本の風景とは違い、世界の国立公園はまさに、国というより地球の荒々しさ、美しさに満ちている。車に乗ってアフリカ大草原を移動する動物たちを見たり、モーター付きカヌーで世界一落差のある滝を見たり。

世界旅行の予定のない方はこの本で堪能してください。

(Bee)

「鹿男あをによし」

万城目学：著 (Fマ)

奈良といえば、法隆寺に大仏、そして奈良公園のおじぎをする鹿。素朴でおおらかな雰囲気がいいですね。そんな奈良が舞台の神話ファンタジーです。

女子高の臨時講師として奈良に赴任した「おれ」。ある日突然鹿に話しかけられ、日本を滅亡の危機から救うよう命じられます。

くすっと笑えて、知的好奇心も満たしてくれる一冊です。

(tm)

「閉ざされた庭」

レジーヌ・ドゥタンベル：著 (953ト)

四年前のある日、恋人を守ることができなかったぼくはホームレスとして公園で暮らしている。石堀に囲まれ樹木の茂る広い公園で、心に深い傷を負った少年に回復のときは来るのだろうか。

フランス文学だが、古代エジプトの神々の名前があがるなど読み進めるうちに、不思議な感覚になる物語。

(ダック)

「虔十公園林」

宮沢賢治：作／伊藤亘 絵（紙彫）(K913ミ)

人間の幸せとはなにか、賢いとはどういうことなのか、本当に生きるとは、と宮沢賢治は問い続けた、そうしてその短い人生を駆け抜けていった。

その賢治の理想の人が「虔十」であった。

絵本ではあるが、大人にこそこのまっすぐな「虔十」に触れてほしい。伊藤亘の紙彫が、宮沢賢治の魂に寄り添う。

(キャラメル)